



## チーム医療で対応！

精神疾患に身体疾患を合併し、  
お困りの際はぜひご相談ください。



精神疾患を罹っている方の中には身体疾患の治療が必要であるにもかかわらず、精神疾患があるために必要な治療を受けられていない方がいらっしゃいます。

また、元々精神疾患に罹患していなかった方でも、様々な身体疾患を原因として著しい精神症状が現れ、一般病棟での入院治療が困難になる方もいらっしゃいます。

私たちはこのような方々に、精神症状の有無に関係なく必要な治療を受け、心身の健康を回復していただきたいと考えております。

院内全診療科の協力を得て、単科の精神科病棟では対応が困難な身体合併症例の治療を行っておりますので、いつでもご相談ください。



■ 眺めの良い病棟フロア

また、せん妄による不穏等のために一般病棟で治療困難なケースにも対応しており、一般病棟の認知症ケアチーム、リエゾンチームにも医師が積極的に関与しています。



■ 精神科医師

右 : 江口政治(えぐちまさはる)先生  
中央: 室屋真二(むろやしんじ)先生  
左 : 永田青海(ながたおうみ)先生



■ 病棟ナースステーション

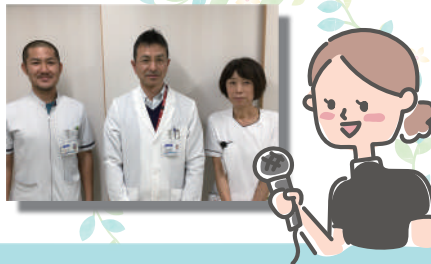
〈ご予約・お問い合わせ〉 **今村総合病院 TEL.099-251-2221 (代表) まで**



第3回

# ザ・チーム医療

本コーナーでは、チーム医療についてお伝えします。  
第3回目の今回は、「リエゾンチーム」です。  
チームの皆さんへお聞きしました。



既読  
13:52

「リエゾン」は何語で、どういう意味があるのでしょうか。



「リエゾン」とはフランス語で「連携」や「橋渡し」を意味する言葉です。  
急性期医療の提供を責務とする当院は、緊急な入院や手術となる患者様が多くいらっしゃいます。  
そのため疾患や治療に伴う不安や苦痛に加え、環境の変化に伴うストレスから「こころ」のバランスを崩すことは少なくありません。

13:58



「こころ」と身体はつながっており「こころ」の不調は身体疾患の回復を妨げてしまいます。精神科リエゾンチームは主治医や受け持ち看護師など病棟スタッフと連携して身体の病気に伴っておこるさまざまな「こころ」の不調へのサポートを行うために2016年8月に発足いたしました。

14:03

既読  
14:05

「こころ」に重点を置いた医療の形ですね。どのような体制でおこなわれているのでしょうか。



チームメンバーは精神科医師、精神科認定看護師、精神保健福祉士の3名です。

14:08



活動としては、週に1回回診を行い、症状やご要望に応じた治療やケアの提案、カンファレンスを行っています。  
当院は精神科病床を有していますが、リエゾンチームが介入させていただく患者様は一般病棟に入院中の方です。  
身体診療各科の依頼に応じ精神症状を評価し、治療の方向性を検討しています。  
昨年度は約170名の患者様のサポートにあたらせていただきました。

14:12

既読  
14:15

たくさんの患者様の支えになっているのですね。具体的に、精神症状とはどのような状態を言うのですか？



精神症状としてはせん妄や適応障害、不眠などが多いです。患者様の状態によっては他の医療チームと協働したり、時には精神科病棟での専門的治療提供への橋渡しを行っています。

14:18



これからも身体科医療スタッフと連携し、健康回復と地域生活への橋渡しをさせていただきます。

14:19

既読  
14:20

ありがとうございました。